

農業体験だより



少々遅くなってしまいましたが、2024 年度下期の農業体験の活動をお届けします。

全国적으로お米の高騰が続いていた昨年の秋、農業体験の田んぼのお米のでも、粒が小さく白濁したお米が多い状態でしたが、量はそこそこ、いつものように無事みんなで分けることができました。春先にかけては野菜の高騰もありましたね。そのせいなのか、3 月に行った高槻の参加者募集にはたくさんの応募がありました。残念ながら全員の希望には応えられませんでした。気候危機が待った無しの今こそ、一人一人が農業について考えを深める時なのだと思います。



※生活クラブ大阪の HP でカラー版を公開しています。

組合員メニュー → 組合員活動 → 農業体験バナーの順に進んでください。

10月
稲刈り・脱穀

手で刈ってハザ掛け。
こんな風景も農業体験ならではの。



藤阪でも高槻でも、足踏み脱穀とコンバインを組合わせて脱穀を行っています。



空芯菜の花



大きいお芋
採れたよ～

11月
玉ねぎ定植
芋掘り



園地がぬかるんだ中での玉ねぎ定植。素早くできるように穴の数に合わせて苗を置いていきました。

12月

しめ縄作り



太いしめ縄を作って
小屋に飾りました



おとうさん
がんばれ～！

1～3月

草引き・整地
定植など



1月から3月は、草引きや整地、春野菜の種まきや定植を行います。
また、寒い季節ならではの楽しみ、大根やお粥を炊いて、
畑でみんなでいただきます。
かまどと羽釜で炊く野菜やご米は格別です。

農体のいち推し！

昨年の秋から始まったお米の高騰、
そして秋から冬にかけては一時キャベツが 1,000 円なんていう時期もありましたね。例年になく農業への関心が高まっている今日この頃です。
予約して食べるということの意義が、この間、深く組合員に浸透したのではないのでしょうか。今は残念ながらお米の新規予約はできませんが、
やさい BOX の「よやく・る」は常時受付中です。7月現在は確かに一般市場の野菜は安い、でもこの先は…？？

皆さんも今だからこそぜひ予約について考えてみてください。やさい BOX の野菜は栽培期間中化学合成農薬と化学肥料を使用していない野菜です。旬だからこそ味わえる元気いっぱいな新鮮野菜、自分では買ったことのない新しい野菜に出会える楽しみもありますよ！



ちゅうかがゆ



ななくさがゆ



くろめごはん



だいこんだき



おみそしる



おいしいよ！

